

☆ 平成 30 年度 PRTR 報告について

PRTR 法により、年度毎に 1 トン（人に対して発がん性のある物質[*]は 0.5 トン）以上の対象物質を使用している場合に報告が必要となります。また、特定施設（焼却施設等）からのダイオキシン類は、量に関係なく報告が必要です。焼却施設については平成 26 年夏から老朽化により稼働を停止しています。平成 30 年度は角間キャンパスのクロロホルム、ジクロロメタン、n-ヘキサン及び宝町地区のキシレンについて報告しました。

以下に平成 30 年度の調査物質の取扱量（使用量）及び PRTR 報告値を報告します。報告値は有効数字 2 桁（ただし取扱量は 3 桁又は小数点以下 1 桁）で報告しました。

●平成 30 年度の学内調査物質の使用量

使用量	角間キャンパス	宝町キャンパス
アセトニトリル	562.1 kg	166.5 kg
クロロホルム	2,319.7 kg	8.7 kg
ホルムアルデヒド*	6.8 kg	135.1 kg
キシレン	42.3 kg	1,073.2 kg
ベンゼン*	59.4 kg	0.0 kg
酸化エチレン*	0.0 kg	53.6 kg
N、N-ジメチルホルムアミド	64.1 kg	0.1 kg
ジクロロメタン	2,971.4 kg	0.0 kg
トルエン	34.9 kg	15.5 kg
フェノール	5.6 kg	38.9 kg
n-ヘキサン	4,490.1 kg	11.2 kg
パラホルムアルデヒド	5.3 kg	9.3 kg
1、2-ジクロロエタン	37.7 kg	0.0 kg
トリクロロエチレン	0.0 kg	0.0 kg
1、4-ジオキサン	6.6 kg	0.0 kg

●平成 30 年度 PRTR 報告値（角間キャンパス）

物質名	取扱量	大気への 排出量	公共水域への 排出量	土壌への 排出量	埋立処分量	下水道への 移動量	他への移動量 (廃棄物)
クロロホルム	2,320 kg	220 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.1 kg	2,000 kg
ジクロロメタン	2,970 kg	160 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	2,100 kg
n-ヘキサン	4,490 kg	270 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	4,100 kg

●平成 30 年度 PRTR 報告値（宝町キャンパス）

物質名	取扱量	大気への 排出量	公共水域への 排出量	土壌への 排出量	埋立処分量	下水道への 移動量	他への移動量 (廃棄物)
キシレン	1,070 kg	110 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.1 kg	720 kg

注：数値は、取扱量は有効数字 3 桁、その他は有効数字 2 桁となっています。

注：他への移動量には前年度より今年度への繰越量を含む。